時間	果樹 I L1321	果樹 II L0023	果樹 III L0022	野菜 I L0026	野菜 II L0016	野菜 III L0012
9:00	<p>遺伝子解析 (カンキツ・カキ) 清水徳朗</p> <p>果 001 カンキツにおける FLOWERING LOCUST (FT) と相互作用するタンパク質の機能解析 ○徳原尚樹¹・野田孝幸²・Hasan, Nazmul¹・古藤田信博^{1,2} (佐賀大院先進健康科学研究科,² 佐賀大院農学研究科)</p>	<p>果 022 フロロサイトメトリーおよび SSR マーカーを用いたリンゴ三倍体品種の後代における異数性の評価 ○高桑あおい¹・星野洋一郎^{1,2} (北海道大農学部,² 北海道大北方生物圏フィールド科学セ)</p>	<p>果 044 ニホンナシ新品種 '千葉 K3 号' の育成 ○押田正義¹・加藤修¹・山本洋子²・北口美代子¹・清原玲子¹・平井達也² (千葉農林総研セ,² 千葉農林総研セ 育種研)</p>	<p>野 001 ナショナルバイオリソースプロジェクト「トマト」: 遺伝資源の整備とその利用成果 ○篠崎良仁¹・伊藤直子¹・有泉亨¹・福田直也¹・金山喜則²・久保康隆³・青木考⁴・矢野健太郎⁵・江面浩¹ (筑波大生命環境系,² 東北大院農学研究科,³ 岡山大院環境生命科学研究科,⁴ 大阪府大院生命環境科学研究科,⁵ 明治大農学部)</p>	<p>野 020 ミツバチの訪花性とイチゴの花の UV 吸収・反射特性の品種間差異 柳智博¹・○橋本壮生¹・矢野竜輝¹・香西修志²・奥田延幸¹ (香川大農学部,² 香川農試)</p>	<p>野 041 カンボジア東部における植物遺伝資源の共同探索, 2019 ○川頭洋一¹・葛谷真輝²・Ouch, Sreynech³・Sakhan, Sophany³・Ouk, Makara³ (農研機構野菜花き部門,² 茨城農総セ生工研,³ カンボジア農開研)</p>
9:15	<p>果 002 Characterization of a 2-Oxoglutarate dependent dioxygenase gene from Satsuma mandarin (<i>Citrus unshiu</i>) ○Hasan, Nazmul¹・徳原尚樹²・古藤田信博^{1,2} (佐賀大院農学研究科,² 佐賀大院先進健康科学研究科)</p>	<p>果 023 リンゴの着色に関連する生育指標と光環境 ○中澤みどり・佐藤善政・船山瑞樹・上村大策・原加寿子 (秋田果樹試)</p>	<p>果 045 ニホンナシ '千葉 K3 号' に発生するみづつ症に関する調査 ○吉田明広¹・鈴木健²・押田正義¹ (千葉農林総研セ,² 千葉担い手支援課)</p>	<p>野 002 種間雑種台木の利用によるトマト抑制作における秋期の増収効果 ○杉山智美・中野有加・岩崎泰永 (農研機構野菜花き部門)</p>	<p>野 021 種子繁殖および栄養繁殖したイチゴ品種 'よつぼし' の個体変異について 柳智博¹・○上原健・今井杏奈 (香川大農学部)</p>	<p>野 042 ベゴモウイルス ToLCNDV に対して抵抗性を示すキュウリ育種素材 ○山本浩登¹・藤代康平²・白銀隼人³・神崎真哉^{1,2}・小枝壮太² (近畿大院農学研究科,² 近畿大農学部,³ (株) タキイ種苗)</p>
9:30	<p>果 003 多様なカンキツ品種におけるポリメチルシランの蓄積と O-メチルトランスフェラーゼ遺伝子の発現 ○古藤田信博^{1,2,3}・ジョホラファティマ¹・武末祥太郎²・伊丹悠里³ (鹿児島大院連合農学研究科,² 佐賀大農学部,³ 佐賀大院農学研究科)</p>	<p>果 024 リンゴ系統 FYP06 の自家摘果性に寄与する植物ホルモンの探索 ○山田真子¹・伊藤朱里¹・金丸京平²・山口雅尚³・小嶋美紀子³・竹林裕美子³・榎原均^{1,3}・白武勝裕¹・松本省吾¹・太田垣駿吾¹ (名古屋大院生命農学研究科,² 長野果樹試,³ 理研 CSRS)</p>	<p>果 046 ニホンナシのいざり地現象発生の台木間差および '甘太' における発生程度 ○戸谷智明¹・鈴木健²・押田正義¹・藤井義晴³ (千葉農林総研セ,² 千葉担い手支援課,³ 東京農大院)</p>	<p>野 003 トマト果実のゼリーの発達に関する形態学的研究 ○鈴木克己¹・田中千晶¹・切岩祥和 (静岡大農学部)</p>	<p>野 022 着果性の高い雌性不稔系統作出へのアプローチと野生種由来の総性 (形態) 回復遺伝子の探索 ○野口裕司・片岡園 (農研機構野菜花き部門)</p>	<p>野 043 生産力の高いニガウリ短太系品種の育成 ○谷合直樹¹・宮城徳道²・新里仁克³ (沖繩農研セ,² 沖繩中部普及セ,³ 沖繩県糖業農産課)</p>
9:45	<p>果 004 ゲノムへの深層学習 (第1報): カキゲノムにおける短配列への応用 ○赤木剛士¹・増田佳苗¹・馬場康平²・内田誠² (岡山大院環境生命科学研究科,² 九州大院システム情報科学研究院)</p>	<p>ブドウ 1 小山和哉</p> <p>果 025 亜高冷地におけるブドウ 'オーロラブラック' の生育特性の把握と無核肥大処理方法の検討 ○平井一史・金澤淳・安井淑彦・中島謙 (岡山農研)</p>	<p>果 047 チュウゴクグリ実生選抜台がニホンナシ '筑波' の枝木と耐凍性に及ぼす影響 ○黒田英明・水田泰徳・織邊太 (兵庫農技総セ)</p>	<p>トマト 2 香西修志</p> <p>野 004 トマト水耕栽培の量管理法における重炭酸施与の効果 ○谷上愛海・寺林敏・伊達修一 (京都府立大院)</p>	<p>イチゴ (花成・遺伝子) 柳智博</p> <p>野 023 イチゴの単為結果に有効なオーキシン阻害剤と作用解析 ○梅村隼人・嶋田幸久・中村郁子 (横浜市大木原生研)</p>	<p>野 044 ウドの弱休眠性 F₁ 系統の後代における実生苗と株分け苗での休眠性および軟化基品質の評価 ○小坂井宏輔¹・小糸優華²・宮下千枝子¹ (東京農総研セ,² 鳥しよセ八丈)</p>
10:00	<p>遺伝子解析 (ブドウ・核果類) 片山礼子</p> <p>果 005 生食用欧米雑種ブドウ 'シャインマスカット' の全ゲノム解説 白澤健太¹・東暁史²・谷口郁也²・山本俊哉³・佐藤明彦²・グルフィアンドレア¹・平川英樹¹・○磯部祥子¹ (かずき DNA 研,² 農研機構果樹茶部門,³ 農研機構本部)</p>	<p>果 026 幼果期の果粒直径の測定によるブドウ 'オーロラブラック' の成熟期の果粒重の推定 ○中島謙・平井一史・安井淑彦・藤原聡・久保田朗晴 (岡山農研)</p>	<p>ニホンナシ・核果類 戸谷智明</p> <p>果 048 ニホンナシ果実の香氣成分分析 ○芝祥太郎¹・岡田初彦¹・大橋義孝²・佐藤守³ (福島農総セ果樹研,² 福島農林水産部園芸課,³ 福島大農学群農食学類)</p>	<p>野 005 トマト果実発達中の塩ストレスが尻腐れ、心腐れ、果頂褐変果発生に及ぼす影響 ○木野忠広・切岩祥和・鈴木克己 (静岡大農学部)</p>	<p>野 024 二倍体イチゴ果実において瘦果と花托で異なる着色制御機構における植物ホルモンの作用解析 ○土屋瑠唯・石井ひかり・中村郁子 (横浜市大木原生研)</p>	<p>キュウリ (環境制御) 藤尾拓也</p> <p>野 045 環境制御システムのデータを利用した推定蒸散量による給液管理 ○沼尻勝人¹・中村圭亨¹・木下沙也佳¹・野口貴¹・海保富士男¹・狩野敏² (東京農林総研セ,² (株) ダブルエム)</p>
10:15	<p>果 006 モモ '冬桃がたり' の極晩生成熟特性の F₁ 後代における遺伝様式 ○河井崇¹・牛島幸一郎¹・三宅春菜¹・草加芽依²・深松陽介³・原美由紀³・嶋木悠治郎⁴・日原誠介⁴・中野龍平⁵・小田賢司³・福田文夫¹ (岡山大院環境生命科学研究科,² 岡山農学部,³ 岡山農総セ生科研,⁴ 岡山農総セ農研,⁵ 京都大院農学研究科)</p>	<p>果 027 雨よけハウスにおける炭酸ガス施用がブドウ 'デラウェア' の果実品質および葉層付近の CO₂ 濃度に及ぼす影響 ○榎野康行・持田圭介 (鳥根農技セ)</p>	<p>果 049 5年生ニホンナシ '幸水' ジョイントV字トレス架形の管理作業の省力性 ○関達哉・廣瀬恭祐・柴田健一郎 (神奈川農技セ)</p>	<p>野 006 GCaMP6 を用いたカルシウムイメージングのトマトへの応用 ○堀千秋¹・伊藤輝¹・栗原大輔²・石田宏幸¹・大村道明¹・金山喜則¹・加藤一幾¹ (東北大院農学研究科,² 名古屋大院理学研究科)</p>	<p>野 025 イチゴ育種素材 '栃木素材 3 号' 由来の集団選抜用四季成り性連鎖 DNA マーカーの改良 ○田崎公久・柏谷祐樹・飯村一成・田村有紀子・福田理沙・中澤佳子 (栃木農試)</p>	<p>野 046 積算気温および受光量が成長停止したキュウリ果実の落花までの日数に及ぼす影響 ○彦坂晶子・井上克哉・後藤英司 (千葉大院園芸学研究科)</p>

野菜 IV L0013	花き I L1331	花き II L0031	利用 I L0035	利用 II L0033	時間
<p>トウガラシ (遺伝資源) 宮武宏治</p> <p>野 059 ベトナム社会主義共和国中部地域におけるナス科作物を中心とした遺伝資源の共同収集 ○杉田亘¹・松永啓²・Tran Thi Thu, Hoai³・Nguyen Van, Kien³ (南九州大環境園芸学部,²農研機構野菜花き部門,³Plant Resources Center, Vietnam)</p>	<p>マーカー・育種・品種特性 大野翔</p> <p>花 001 アジサイの全ゲノム配列解読および八重咲き性選抜 DNA マーカーの開発 ○奈島賢児¹・白澤健太²・平川英樹²・磯部祥子²・泉山拓郎³・和田卓也³・黒倉健⁴・上町達也⁵・東未来¹・阿久津翠⁶・中澤佳子⁶・小玉雅晴⁶・生井潔⁶ (日本大生物資源科学部,²かずさ DNA 研,³福岡農林試,⁴宇都宮大農学部,⁵滋賀県大環境科学部,⁶栃木農試)</p>	<p>栽培・作型 I 熊崎忠</p> <p>花 018 鉢用土への蒸気消毒が土壌微生物叢の動態とチューリップ生育に及ぼす影響 ○飛田徹¹・小西智之²・川崎寿³・吉岡孝行⁴ (東京電大院工学研究科,²東京電大院システムデザイン工学部,³東京大生産工学研究セ,⁴東京農林総研セ江戸川分場)</p>	<p>カンキツ収穫後生理 1 山家一哲</p> <p>利 001 ‘太田ボンカン’のフラバドにおけるフラボノイド代謝に及ぼす LED 光照射の影響 ○瀬岡真緒¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・加藤雅也^{1,2} (静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部)</p>	<p>加工・収穫後生理 鈴木康生</p> <p>利 021 ビワの酵素剥皮の難易度に関する報告 (第2報) ○谷本恵美子¹・田崎望夢¹・野口真己² (長崎農試セ,²農研機構)</p>	9:00
<p>野 060 奈良県農業研究開発センターが収集した未熟果皮にアントニン含有量を蓄積する在来トウガラシの特性評価 ○佐野太郎¹・米田祥二¹・神川論¹・安藤正明 (奈良農研セ)</p>	<p>花 002 無花粉テッポウユリ及びシンテッポウユリの無花粉形質安定性における温度の影響 ○横井直人¹・齋藤隆明¹・今給黎二郎²・岡崎桂一³ (秋田農試,²鹿児島農試セ,³新潟大農学部)</p>	<p>花 019 東京の夏花壇におけるヒマワリ品種の開花期間と花色 (第4報) ヒマワリ 8 品種の生育と開花の比較 ○吉岡孝行 (東京農林総研セ江戸川分場)</p>	<p>利 002 カンキツ果実の培養砂じょうにおけるカロテノイド蓄積に及ぼすアブシジン酸受容体阻害剤の影響 ○北村陽¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・轟泰司^{1,2}・竹内純^{1,2}・加藤雅也^{1,2} (静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部)</p>	<p>利 022 モモの酵素剥皮におけるアスコルビン酸の添加と超音波洗浄機の活用の検討 ○村上栄¹・橋本望 (静岡農研機構果樹研セ)</p>	9:15
<p>野 061 ペゴモウイルス PepYLCIV に対して抵抗性を示す <i>Capsicum chinense</i> 育種素材 ○森美子¹・鬼崎大樹¹・Kesumawati, Elly²・Zakaria, Sabaruddin²・白銀隼人³・神崎真哉⁴・小枝太一¹ (近畿大農学部,²Syiah Kuala University,³(株)タキイ種苗)</p>	<p>花 003 デルフィニウムの新規花色品種の育成 ○坂口公敏¹・磯部知里²・小関良宏³・宮原⁴ (三好フクリック (株),²(株)ミヨシ,³東京農工大,⁴千葉大園芸学研究所)</p>	<p>花 020 春から秋における芽かきかガーベラの収量等に及ぼす影響 ○梅田さつき¹・岩崎勇次郎²・西岡奈々江²・幸前宏美²・寺田吉徳 (静岡農林技研)</p>	<p>利 003 ‘太田ボンカン’のフラバドにおけるカロテノイドおよびクロロフィル代謝に及ぼす光照射の影響 ○北谷友梨佳¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・加藤雅也^{1,2} (静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部)</p>	<p>利 023 レンコンの表皮における収穫直後からのトランスクリプトーム解析 ○規井榛香¹・Worard, Kanjana¹・篠原啓子²・石井貴³・宮本貴夫⁴・望月佑哉⁵・井上栄一¹ (茨城大農学部,²徳島農試セ,³茨城農試セ園研,⁴(株)れんこん三兄弟)</p>	9:30
<p>トウガラシ (品種特性) 宮島郁夫</p> <p>野 062 Effect of salinity stress in soil on the taste component in chili pepper (<i>Capsicum</i> spp.) ○Rathnayaka Mudiyansele, Sangeeth Maduranga Bandara Rathnayaka¹・Sudhasinghe Sathya P¹・根本和洋²・松島憲一² (信州大院総合医理工学研究所,²信州大学術研究院 (農))</p>	<p>遺伝子解析 I 奈島賢児</p> <p>花 004 トレニアの易変性系統「雀籠」の自殖後代に生じた花卉が暗赤色になり萎縮する変異体 ○西島隆明¹・谷川奈津 (農研機構野菜花き部門)</p>	<p>花 021 ファレノブシスの間欠冷房における夜間加湿が開花に及ぼす影響 ○服部裕美¹・吉田龍博¹・新井和俊 (愛知農試)</p>	<p>カンキツ収穫後生理 2 喜多正幸</p> <p>利 004 ウンシュウミカン果皮における赤色 LED 光および植物ホルモンの併用処理に及ぼすカロテノイド代謝への影響 ○稲葉迅¹・久高凛¹・村上敏²・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・松本光²・加藤雅也^{1,2} (静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部,³農研機構果樹茶部門)</p>	<p>生理活性物質・判別技術 井上栄一</p> <p>利 024 ジャスモン酸類似体を用いた行動制御によるミカンキイロアザミウマ防除 ○大矢武志¹・安部洋²・櫻井民人³・松浦昌平⁴・三富正明⁵・腰山雅巳⁶ (神奈川農試セ,²理研 BRC,³中央農研,⁴広島総研農試セ,⁵Meiji Seika ファルマ,⁶日本ゼオン)</p>	9:45
<p>野 063 Effect of the Phosphorus application level in soil for capsicinoid and sugar content in chili pepper (<i>Capsicum</i> spp.) ○Sudasinghe, Sathya¹・Rathnayake, Sangeeth¹・根本和洋²・松島憲一² (信州大院総合医理工学研究所,²信州大学術研究院 (農))</p>	<p>花 005 ストック花色に関わるアントシアニン生合成遺伝子の特定 ○中塚貴司^{1,2,3}・Latifa, Nuraini²・安藤有季³ (静岡大農学部,²岐阜大院連合農学研究所,³静岡大院総合科学技術研究科)</p>	<p>栽培・作型 II 廣住豊一</p> <p>花 022 発達量の推定によるトルコギキョウの収穫日予測の可能性 (2) 高温長日に対する花成反応が DVI に及ぼす影響 ○福田直子¹・狩野敦²・牛尾亜由子¹・川勝恭子¹ (農研機構野菜花き部門,²(株)ダブルエム)</p>	<p>利 005 着色遅延が発生した‘青島温州’果実におけるカロテノイド代謝に及ぼすオーキシンの樹上処理の影響 ○久高凛¹・稲葉迅¹・村上敏²・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・松本光²・加藤雅也^{1,2} (静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部,³農研機構果樹茶部門)</p>	<p>利 025 菌根菌検出蛍光試薬を用いた新開発の携帯型蛍光顕微鏡による菌根菌の簡便な観察方法 ○石井孝昭 (一財) 日本菌根菌財団)</p>	10:00
<p>野 064 トウガラシ (<i>Capsicum chinense</i>) 雑種第一代 (F₁) の高温着果性と花粉発芽率の関係 ○山崎彬¹・細川宗孝² (京都大院農学研究所,²近畿大農学部)</p>	<p>花 006 ブーゲンビリアの苞における不安定なベタイン着色には CY76AD1 の転写後ジーンサイレンシングが関与する ○横嶋理華子¹・土井元章¹・大野翔 (京都大院農学研究所)</p>	<p>花 023 促成作型におけるトルコギキョウ定植時期別の目標積算温度の把握と基底温度と発達量の算出 ○岩崎勇次郎¹・寺田吉徳¹・福田直子²・牛尾亜由子²・狩野敦³ (静岡農林技研,²農研機構野菜花き部門,³(株)ダブルエム)</p>	<p>利 006 カンキツ‘せとみ’果実が選果工程で受ける衝撃の解明と衝撃処理が貯蔵中のこはん症に及ぼす影響 ○西岡真理¹ (山口農試セ)</p>	10:15	

時間	果樹 I L1321	果樹 II L0023	果樹 III L0022	野菜 I L0026	野菜 II L0016	野菜 III L0012
10:30	果 007 ゲノムワイド関連解析によるウメ黒星病抵抗性に関する遺伝子座の推定 ○沼口孝司 ^{1,2} ・北村祐人 ¹ ・石川亮 ² ・石井尊生 ² (1)和歌山果樹試うめ研, ² 神戸大院農学研究科)	果 028 ハウス栽培ブドウ‘シャインマスカット’におけるミスト処理、被覆資材の違いが生理障害発生と果実品質に及ぼす影響 ○持田圭介・高橋利幸(島根農技セ)	果 050 オウトウジョイントV字トリス栽培の作業性 ○安達義輝・三田村論・遠藤敦史・南春菜・渡邊善仁・増子俊明(福島農総セ果樹研)	トマト 3 深山陽子 野 007 遮光と着果数がトマトの軟果発生に及ぼす影響 ○今原淳吾・田島万穂路・河田智明(静岡農林技研)	野 026 QTL解析によるイチゴうどんこ病抵抗性関連領域の同定 ○田中幹大 ¹ ・平田千春 ¹ ・宇都俊介 ¹ ・末吉孝行 ¹ ・森美幸 ¹ ・永松志朗 ¹ ・門田日陽里 ¹ ・和田卓也 ¹ ・磯部祥子 ² (1)福岡農林総試, ² かずさDNA研)	モロヘイヤ・その他(栽培) 岡崎圭毅 野 047 モロヘイヤ新品種‘さぬきのヘイヤ’の栽培法の検討 ○小野茜(香川農試)
10:45	マーカー 白武勝裕 果 008 ニホンナシ成熟果実における糖組成のゲノムワイドアソシエーション解析 ○西尾聡悟 ¹ ・齋藤寿広 ¹ ・林武司 ² ・白澤健太 ³ ・寺上伸吾 ¹ ・高田教臣 ¹ ・竹内由季恵 ¹ ・加藤秀憲 ¹ ・板井章浩 ⁴ (1)農研機構果樹茶部門, ² 農研機構作物開発センター, ³ かずさDNA研, ⁴ 京都府立大生命環境科学研究科)	ブドウ 2 持田圭介 果 029 ブドウ‘シャインマスカット’の果実香気成分に及ぼす台木およびABA処理の影響 ○柚木秀雄 ¹ ・岩井綾平 ² ・中野葉子 ¹ ・河井崇 ² ・平野健 ² ・福田文夫 ² (1)群馬農技セ, ² 岡山大院環境生命科学研究所)	果 051 和歌山県におけるウメの花粉媒介昆虫相の解明 ○江畑真美 ¹ ・土田靖久 ¹ ・沼口孝司 ¹ ・滝久智 ² ・中村祥子 ² ・外山晶敏 ² ・小沼明弘 ⁴ (1)和歌山果樹試うめ研, ² 森林総研, ³ 農研機構果樹茶部門, ⁴ 農研機構農業環境センター)	野 008 ICT次世代養液土耕システムによる給液・灌水が庄内砂丘地域におけるミニトマト抑制栽培の生育と収量に及ぼす影響 ○藤島弘行 ¹ ・喜多英司 ² ・小沢聖 ³ ・山崎紀子 ¹ ・佐藤武義 ¹ (1)山形庄内産地研, ² (株)ルートレック・ネットワークス, ³ 明治大農学部)	イチゴ(栽培) 木村文彦 野 027 イチゴ‘あまおう’における生育診断に基づく収量予測モデルの作成 ○松野聡 ¹ ・龍勝利 ¹ ・古賀武 ¹ ・宇都俊介 ² ・佐伯由美 ² (1)福岡農林試筑後, ² 福岡農林試)	野 048 山形県庄内砂丘地域におけるさといもの早掘りに適した栽培方法 ○本間隆・藤島弘行・伊藤政憲・山崎紀子・佐藤武義(山形庄内産地研)
11:00	果 009 Development of Microsatellite Markers from Ten Indonesian Underutilized Fruits using NGS Data ○マトラデデンドラジャト・ブルワントルディ(ボゴール農科大農学部)	果 030 ブドウ樹の冬期倒伏による雪害防止効果と栽培特性 ○船山瑞樹(秋田果樹試)	ブルーベリー 今西弘幸 果 052 ラビットアイブルーベリーの新梢の成長特性 ○根本圭也 ¹ ・半智史 ² ・船田良 ² ・乃万ア ¹ ・伴琢也 ¹ (1)東京農工大農学部, ² 東京農工大農学部)	野 009 遮熱フィルム資材が夏秋トマトの乾物生産と収量に与える影響の評価 ○山浦寛子 ¹ ・高野暢雄 ¹ ・菅野圭一 ¹ ・本澤友貴 ² ・松尾誠治 ² ・渡邊ゆきえ ³ ・安戸良洋 ⁵ (1)佐賀農試研セ, ² 九州大院生物資源環境科学府, ³ 愛媛大院農学研究科, ⁴ 九州大院農学研究科, ⁵ 元野菜茶業研究所)	野 028 弱光条件下における日中温度がイチゴ‘さかほのか’の ¹³ C-光合成産物の転流・分配に及ぼす影響 ○田川愛 ^{1,2} ・伊藤優佑 ¹ ・荒木卓哉 ³ ・尾崎行生 ⁴ ・穴戸良洋 ⁵ (1)佐賀農試研セ, ² 九州大院生物資源環境科学府, ³ 愛媛大院農学研究科, ⁴ 九州大院農学研究科, ⁵ 元野菜茶業研究所)	野 049 ミシマサイコおよびサフラン栽培における半自動移植機の適応性 ○中島正明 ¹ ・伊東寛史 ¹ ・平野優徳 ¹ ・脇山正二 ¹ ・浦田貴子 ² (1)佐賀上場営農セ, ² 唐津農林事務所)
11:15	果 010 サザンハイブッシュブルーベリーにおける重要形質のゲノムワイドアソシエーション解析 ○西山総一郎 ¹ ・藤川真史 ¹ ・山根久代 ¹ ・白澤健太 ² ・Babiker, Ebrahim ³ ・田尾龍太郎 ¹ (1)京都大院農学研究科, ² かずさDNA研, ³ USDA-ARS)	果 031 醸造用ブドウ新品種‘大阪R N-1’ ○末廣優加 ¹ ・仲村現二 ² ・谷本秀夫 ¹ ・平松和也 ¹ (1)大阪環農水総研, ² 仲村おいん工房)	果 053 ブルーベリー果実の肥大に影響する要因の解明—花粉の発芽率と含有種子数について— 石戸谷悠樹・乃万ア ¹ ・伴琢也(東京農工大農学部)	野 010 簡易型外部細霧冷房装置による温室の昇温抑制効果 ○香西修志 ¹ ・小野茜 ¹ ・畔柳武司 ² ・河崎端 ² ・谷口将一 ³ ・下田辰雄 ³ (1)香川農試, ² 農研機構野菜花き部門, ³ 徳寿工業(株))	野 029 スポットライト型高輝度LEDによる照射法がイチゴの果実収量および生理生態に及ぼす影響 ○秋田悠輔 ¹ ・藤原慶太 ² ・堀内尚美 ³ ・荻原勲 ^{1,3} (1)東京農工大農学部, ² (株)テマート, ³ 東京農工大農学部)	野 050 ジネンジョ(<i>Dioscorea japonica</i>)‘福武2号’のカリウム吸収特性 ○中村嘉孝 ^{1,2} ・田中哲司 ³ ・糟谷真宏 ³ ・瀧勝俊 ¹ ・大竹敏也 ³ ・井上栄一 ^{2,4} (1)愛知農総試, ² 東京農工大農学部, ³ 愛知農総試山間, ⁴ 茨城大農学部)
11:30		果 032 栽培地の気象条件が成熟期の醸造用ブドウ果実の品質関連成分蓄積へ及ぼす影響 ○小山和哉 ¹ ・Garrido, Sharon ¹ ・大浜友子 ¹ ・澁谷一郎 ¹ ・前島勲 ² ・根本学 ³ ・齋藤浩 ⁴ ・岸本宗和 ⁵ ・奥田徹 ⁵ ・後藤奈美 ¹ (1)酒類総研, ² 長野果樹試, ³ 農研機構北農研, ⁴ 山梨県ワイン酒造組合, ⁵ 山梨大・ワイン研)	果 054 植物工場内の照明時間がブルーベリーの開花数、新梢成長、果実の収量と連続性および花成関連遺伝子の発現に及ぼす影響 ○安川新平 ¹ ・鈴木愛美 ² ・田野倉傑 ¹ ・高橋さくら ³ ・山田哲也 ^{1,2,3} ・荻原勲 ^{1,2,3} (1)東京農工大農学部, ² 東京農工大農学部, ³ 東京農工大農学部)			

第1日 3月21日(土) 10:30 ~ 11:45

野菜 IV L0013	花き I L1331	花き II L0031	利用 I L0035	利用 II L0033	時間
トウガラシ(遺伝解析) 細川宗孝 野 065 非辛味性トウガラシ (<i>Capsicum chinense</i>) No.3327, No.4026 および No.4028 に おける <i>CaKRI</i> の変異 ○中野龍太郎 ¹ ・佐脇鷹野 ² ・ 佐藤恒亮 ² ・田中義行 ² ・神 崎真哉 ¹ ・小枝壮太 ¹ (¹ 近畿 大農学部, ² 京都大院農学研 究科)	成分・色・香り 水田大輝 花 007 ハナスベリヒユの黄色花色発 現に関わる遺伝子解明 ○杉浦尚吾・樋口洋平・柴 田道夫 (東京大院農学生命 科学研究科)	花 024 発蕾以降の発達量に基づく日 平均気温制御がトルコギキョ ウの抑制栽培の開花に及ぼす 影響 ○佐藤憲二郎 ¹ ・宮坂昌実 ¹ ・ 宮本賢二 ¹ ・狩野敦 ² ・福田 直子 ³ (¹ 長野野花試, ² (株) ダブルエム, ³ 農研機構野菜 花き部門)	利 007 ‘菊池レモン’の個包装輸送 における資材が果皮緑色保持 に及ぼす影響 ○荒井那由他 ¹ ・天城賢 ² ・ 尾崎龍人 ² ・倉木将史 ² ・仲 田萌夏 ² ・吉田実花 ² ・馬場 正 ² (¹ 東京農経研セ, ² 東京 農大)		10:30
			野 066 トウガラシにおける少種子突 然変異体とその遺伝解析 ○田中義行 ^{1,2} ・三谷亜実 ¹ ・ 清水のどか ¹ ・後藤丹十郎 ¹ ・ 吉田裕一 ¹ ・安場健一郎 ¹ (¹ 岡山大院環境生命科学研 究科, ² 京都大院農学研究科)		花 008 ハナスベリヒユのベタレイン 発現に関する周縁キメラの解 析 ○櫻田実沙季・杉浦尚吾・ 樋口洋平・柴田道夫 (東京 大院農学生命科学研究科)
野 067 国内産トウガラシ在来品種 (<i>C. annuum</i>) の多型解析に よる遺伝的類縁関係の解明 車田翔平 ^{1,2} ・根本和洋 ³ ・ 南峰夫 ⁴ ・朴永俊 ^{4,5} ・○松 島憲一 ³ (¹ 信州大院総合理 工学研究科, ² トキタ種苗(株), ³ 信州大学術研究院(農), ⁴ 信州大農学部, ⁵ 韓国農漁村 公社農漁村研究院)	花 009 鑑賞時のバラ切り花の香气成 分発散に与える保管温度の影 響 ○大久保直美 (農研機構野 菜花き部門)		利 009 アロニア果実の数種抗酸化活 性値および関連成分におけ る年次間差 ○長田亜梨沙 ¹ ・井上壽哉 ² ・ 中村秀夫 ³ ・実山豊 ¹ ・鈴木 卓 ¹ (¹ 北海道大院農, ² ホク サン(株), ³ 北教大函館)		11:00
野 068 ネパール産トウガラシ遺伝資 源未同定系統の種同定に向 けた複数遺伝子領域の配列解 析 ○坂東克哉 ¹ ・千葉一樹 ² ・ Joshi, Bal Krishna ³ ・Gimire, Krishna Hari ³ ・Shrestha, Deepa Singh ³ ・根本和洋 ⁴ ・ 松島憲一 ⁴ (¹ 信州大農学部, ² 信州大院総合理工学研究科, ³ Nepal Agric. Res. Council, Genebank, Nepal, ⁴ 信州大学術 研究院(農))			利 010 水耕栽培における純水置換が エゴマおよびアカジソの二次 代謝産物に及ぼす影響 ○南谷健司 ¹ ・小川瑛利子 ² ・ 阿部圭馬 ² ・後藤一法 ² ・田 坂恭嗣 ³ (¹ (公財)北海道科 学技術総合振興セ, ² (株)アミ ノアップ, ³ 産総研)		11:15
			利 011 紫サツマイモの収量および色 素含量に影響を与える栽培環 境について ○倉田理恵・小林透 (農研 機構九沖農研)		11:30

時間	果樹 I L1321	果樹 II L0023	果樹 III L0022	野菜 I L0026	野菜 II L0016	野菜 III L0012
9:00	<p>カキ 杉浦裕義</p> <p>果 011 カキ「太秋」の両性花由来果実の果実特性および結実安定技術 ○鈴木哲也¹・新川猛¹・杉浦真由²・櫻井直樹¹(¹岐阜農技セ,²広島大院統合生命科学研究科)</p>	<p>カンキツ 1 山崎安津</p> <p>果 033 超小型培地における窒素施用量の違いがカンキツ苗の生育に及ぼす影響 ○竹阿賢二・川崎陽一郎・塩田俊(広島総研農技セ)</p>	<p>パッションフルーツ等 古藤田信博</p> <p>果 055 パッションフルーツの養液栽培に関する研究(第1報)培養液濃度の違いが新梢生育、着果および果実品質に及ぼす影響 ○大川克哉¹・伊藤若菜²・保田光輝²・齋藤隆徳¹・小原均³・近藤悟¹(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大院園芸学部,³千葉大環境健康フィールド科学セ)</p>	<p>遺伝子解析(ナス科) 森仁志</p> <p>野 011 トウガラシの交雑不親和性に関わるエピスタシス遺伝子座 ○梅林綾香¹・安井康夫¹・白澤健太²・細川宗孝^{3,4}(¹京都大院農学研究科,²かずさDNA研,³近畿大農学部,⁴ATIRI)</p>	<p>タマネギ(栽培 1) 平田翔</p> <p>野 030 播種後の冠水が直挿したタマネギの出芽に及ぼす影響 ○白木一英¹・室崇人²・山本岳彦²・松尾健太郎³・八木田靖司⁴・石栗詩歩⁴・横田祐未⁴(¹農研機構東北農研,²農研機構東北農研,³農研機構九沖農研,⁴福島農総セ)</p>	<p>アスパラガス 甲村浩之</p> <p>野 051 アスパラガスの休眠芽と萌芽における内生植物ホルモン ○児島清秀¹・安藤大悟¹・元木悟²(¹新潟大農学部,²明治大農学部)</p>
9:15	<p>果 012 奈良県五條吉野地域のカキ生産におけるスマート農機導入の効果 ○山本純之¹・松浦大輝²・松野裕¹・八丁信正¹(¹近畿大農学部,²YuMake(同))</p>	<p>果 034 伊豆地域におけるハウスミカンの加温開始時期を判定する硝酸態窒素濃度の検討 ○前田未野里・浜部直哉・種石始弘(静岡農林研伊豆農研セ)</p>	<p>果 056 パッションフルーツの養液栽培に関する研究(第2報)パッションフルーツの培養液吸収、開花および着果特性 ○平松大佑¹・大川克哉¹・齋藤隆徳¹・小原均²・近藤悟¹(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科学セ)</p>	<p>野 012 Genome editing of a gene encoding MYB3R transcription factor of tomato, <i>SlMYB3R3</i>, induces elongated fruit shape ○鄭慶游^{1,2}・星理恵¹・伊藤正樹³・川口航平¹・太田垣駿吾¹・松本省吾¹・羅正栄²・白武勝裕¹(¹名古屋大院生命農学研究科,²華中農業大園芸植物生物学教育部重点実験室,³金沢大理工研究域)</p>	<p>野 031 東北地域の秋まきタマネギにおける灌水重点時期の特定 ○笠井友美¹・吉田佳充¹・山本岳彦²(¹農研機構東北農研,²農研機構東北農研)</p>	<p>野 052 湛水および未熟有機物施用がアスパラガスの生育および土壌病害発生に及ぼす影響 ○酒井浩晃¹・鮎澤純子¹・古田岳¹・石山佳幸(長野野菜花き試)</p>
9:30	<p>果 013 深層学習モデルを用いたカキ種無し果の子測と判断要因の可視化 ○増田佳苗¹・鈴木茉莉亜²・馬場康平³・鈴木哲也⁴・杉浦真由⁴・新川猛⁴・内田誠一³・赤木剛士^{1,2}(¹岡山大院環境生命科学研究科,²岡山大院農学部,³九州大院システム情報科,⁴岐阜農技セ)</p>	<p>果 035 植物成長調整剤の利用が温州ミカン「興津早生」の着果数に及ぼす影響 ○平井達也¹・押田正義²・小野瀬優哉¹(¹千葉農研セ暖地園研,²千葉農研セ)</p>	<p>果 057 マンゴー「アーウィン」実生系統「IRS-1」の果実特性とSSRマーカーによる花粉親の推定 ○文室政彦¹・内藤嘉誠²(¹近畿大附属農場,²かずさDNA研)</p>	<p>野 013 果実にβ-カロテンを蓄積させた遺伝子組換えナスの作出 ○三柴啓一郎¹・西田佳永¹・井上直人¹・藤原知也¹・寺西俊滋¹・岩田雄二¹・竹田恵美²・小泉望¹(¹大阪府大院生命環境科学研究科,²大阪府大院理学系研究科)</p>	<p>野 032 タマネギの寒冷地春まき作型における生育ステージ別灌水量が生育・りん茎重へ及ぼす影響 ○山本岳彦¹・木下貴文¹・山内大輔¹・室崇人¹・笠井友美²・吉田佳充²(¹農研機構東北農研,²福島農総セ)</p>	<p>レタス 畑直樹</p> <p>野 053 物理的振動刺激を活用したリーフレタスの生育促進手法の検討 ○原佑介^{1,2}・黒田裕樹^{1,2}(¹慶應義塾大,²慶應義塾大SFC研AOI・ラボ)</p>
9:45	<p>果 014 軽量ネットワークを画像分類に用いた際の精度について ○建本聡(徳島総農セ)</p>	<p>果 036 せん定によるユズの葉面積指数(LAI)の変化 ○廣瀬拓也・西森空・北沢知明・小原敬弘・中野和彦(高知農技セ果樹試)</p>	<p>果 058 高原山椒培養苗の育苗時の元肥量が圃場へ移植2年目の苗の生存に及ぼす影響 ○茂木靖和(岐阜森林研)</p>	<p>遺伝子解析(アブラナ科・その他) 松島憲一</p> <p>野 014 難開花性キャベツ変異体「不抽苔」においてFT遺伝子は機能を保持している ○木下有羽¹・元木航¹・白澤健太²・細川宗孝^{3,4}(¹京都大院農学研究科,²かずさDNA研,³近畿大農学部,⁴ATIRI)</p>	<p>タマネギ(栽培 2) 白木一英</p> <p>野 033 東北地域における無加温ハウスを利用した新タマネギの長期冬どり作型の開発 ○木下貴文¹・濱野恵¹・山本岳彦¹・前田智雄²・室崇人¹(¹農研機構東北農研,²弘前大農学生命科学部)</p>	<p>野 054 ナノバブル水によるレタスの養液栽培 ○河崎実之・軽部泰一朗(東京大院農学生命科学研究科)</p>
10:00	<p>果 015 葉を用いた放射性セシウム高汚染樹体の推定方法の検討 ○堀井幸江¹・関澤春仁²・緑川史子³・棚橋紺³・八戸真弓⁴・草場新之助¹(¹農研機構果樹茶部門,²福島県庁,³福島農総セ,⁴農研機構食品部門)</p>	<p>カンキツ 2 柳本裕子</p> <p>果 037 カンキツ属植物における自家不適合性Sハプロタイプと一致した分離を示すT2RNase遺伝子 ○本勝千歳・安菜美桜・中川華菜・古川大・石村修司・鉄村琢哉(宮崎大農学部)</p>	<p>ニホンナシ・クリ 2 大川克哉</p> <p>果 059 クリにおける低温貯蔵および加熱調理がポリフェノール化合物組成に及ぼす影響 ○鈴木結花¹・藤井智教¹・西尾聡悟²・寺上伸吾²・長谷川守文¹・望月佑哉¹・井上栄一¹(¹茨城大農学部,²農研機構果樹茶部門)</p>	<p>野 015 葉緑体 matK 塩基配列解析による「のらぼう菜」(<i>Brassicapus L.</i>)の遺伝的多様性 ○西上愛子・吉田誠(神奈川農技セ)</p>	<p>野 034 定植時の碎土率が半自動移植機によるタマネギの植付精度および収量に及ぼす影響 ○橋恵子¹・森拓也¹・貝塚隆史²・櫻村英一¹(¹茨城農総セ農研,²茨城農総セ園研)</p>	<p>野 055 レタス人工光型植物工場における培養液の量的管理法について ○山崎祐史¹・丸尾達²・淨閑正史²・塚越寛³・木村哲⁴(¹千葉大院園芸学部,²千葉大院園芸学研究所,³千葉大環境健康フィールド科,⁴(株)吉野家ホールディングス)</p>
10:15	<p>リンゴ 2 伴野潔</p> <p>果 016 花芽率推定モデルを用いた果積収獲果数が最大となるリンゴ幼木期の最適着果数の推定 ○岩波宏¹・守谷友紀¹・本多親子¹・花田俊男¹・阪本大輔¹・馬場隆士¹・和田雅人(農研機構果樹茶部門)</p>	<p>果 038 サワーオレンジの異なる部位におけるリモノイド含量と胆汁酸受容体(TGR5)リガンド活性との関係 ○松本陽美¹・ジョホラファティマテュース²・富永祐里³・田口奈穂子¹・大久保藍¹・光武進^{1,2,3}・古藤田信博^{1,2,3}(¹佐賀大農学部,²鹿児島大院連合農学研究科,³佐賀大院農学研究科)</p>	<p>果 060 低温貯蔵前の温度処理がニホンナシ「濃夏」の維管束褐変の発生に及ぼす影響 ○廣替大地¹・羽山裕子²・三谷宣仁²・山根崇嘉²・杉山洋行²・喜多正幸²(¹鹿児島農総セ果樹・花き,²農研機構果樹茶部門)</p>	<p>野 016 エンドウの頂芽優勢に関するタンパク質量の検出法 ○森仁志(名大院生命農)</p>	<p>野 035 抗酸化・抗炎症・自然免疫賦活同時評価細胞試験によるネギ類野菜の機能性評価 ○平田翔^{1,2}・吉岡恵理³・牧野日名子³・數村公子⁴・執行正義^{2,3}(¹九州大院農学研究科,²山口大院創成科学研究科,³山口大農学部,⁴浜松ホトニクス(株)中央研)</p>	<p>セリ科 吉田みどり</p> <p>野 056 倍数性コリアンダー作出に向けたカルス誘導、植物体再生およびプロトプラスト調製法の確立 ○濱田光美^{1,2}・岡本龍史¹(¹首都大院理学研究科,²三和農林(株))</p>

野菜 IV L0013	花き I L1331	花き II L0031	利用 I L0035	利用 II L0033	時間
<p>ホウレンソウ・その他 (栽培) 村上健二</p> <p>野 069 夏期ホウレンソウ栽培における特定波長域の遮光が生育に及ぼす影響 ○米田有希・河崎靖・吉越恆・川嶋浩樹 (農研機構西日本農研)</p>	<p>発育・形態・収穫後生理他 北村嘉邦</p> <p>花 010 微速度撮影と視点移動による糸状菌等の形態変化の可視化 ○白山竜次 (鹿児島農総セ)</p>		<p>果樹収穫後生理 板村裕之</p> <p>利 012 ニホンナシ '恵水' 果実の収穫後生理特性の評価 ○坂本宏平¹・加川敬祐¹・中村宜貴²・梶山康平³・石井貴¹ (¹茨城農総セ園研,²農研機構食品部門,³茨城県西農林事務所)</p>		9:00
<p>野 070 赤・青・近紫外LED照射がホウレンソウの生育および品質に及ぼす影響について ○本田明梨¹・二川隼人¹・清水政仁¹・青木仁史²・執行正義¹ (¹山口大農学部,²(株)ニチレイファーズ)</p>	<p>花 011 ジャクヤク切り花におけるエチレン感受性と開花に伴う糖含量の変化 ○種村竜太¹・渡邊祐輔¹・小池洋介¹・宮島利功¹・大竹憲邦² (¹新潟農総研園研セ,²新潟大農学部)</p>		<p>利 013 リンゴにおけるエチレン生成速度の品種間差 ○橋本克樹¹・金丸京平¹・立木美保²・玉井浩¹ (¹長野果樹試,²農研機構果樹茶部門)</p>		9:15
<p>野 071 青色光および赤色光がホウレンソウの花成に及ぼす影響 ○明利圭吾・古川一・和道光生 (大阪府立大院生命環境科学研究科)</p>	<p>花 012 キク開花の繰り返し短日要求性:短日下におけるFTL3遺伝子の自己誘導機構と段階的発現量増加 ○中野善公¹・高瀬智敬¹・高橋重三³・樋口洋平²・住友克彦¹・久松完¹ (¹農研機構野菜花き部門,²東大院農,³岩手生工研)</p>		<p>利 014 Effect of low temperature storage, ethylene and 1-MCP on the quality of 'Pione' and 'Shine Muscat' grapes ○Azimi, Azimullah¹・Mitalo, Oscar Witere¹・Kondo, Yuki¹・Otsuki, Takumi¹・Kazimi, Abdul Hakim¹・Okada, Rui²・Akagi, Takashi^{1,2}・Galix, Ivan³・Ushijima, Koichiro^{1,2}・Kubo, Yasutaka^{1,2} (¹Graduate School of Environmental and Life Science, Okayama University,²Faculty of Agriculture, Okayama University,³Institute of Plant Science and Resources, Okayama University)</p>		9:30
<p>野 072 青色光および赤色光がオオパの花成に及ぼす影響 ○古川一¹・稲井裕紀²・和田光生¹ (¹大阪府立大院生命環境科学研究科,²大阪府立大生命環境科学域)</p>	<p>花 013 幼苗期のジベレリン処理がリンドウとシクラメンの生育に及ぼす影響 ○小笠原宣好¹・山崎日菜子¹・河角さや夏¹・五十嵐雄太¹・日影孝志² (¹山形大農,²八幡平市花き研究開発セ)</p>		<p>カキ鮮度保持・流通 馬場正</p> <p>利 015 長期の海上輸送を要する輸出時の1-MCP処理と輸送温度が渋ガキ3品種の果実軟化に及ぼす影響 ○吉田貴裕^{1,2}・大槻巧²・岡田留伊³・赤木剛士²・牛島幸一郎²・中野龍平⁴・久保康隆² (¹和歌山果樹試かき・もも研,²岡山大院環境生命科学研究科,³岡山大農学部,⁴京都大院農学研究科)</p>		9:45
<p>ホウレンソウ・その他 (栽培2) 植田舞世</p> <p>野 073 加工・業務用ホウレンソウの生育モデルの開発 (第1報) 日射遮蔽率および日射利用効率の検討 ○鎌田えりか^{1,2}・石井孝典¹・伊高静²・岡田邦彦³ (¹農研機構九沖農研,²農研機構農業情報研究センター,³農研機構野菜花き部門)</p>	<p>遺伝子解析 II 中野善公</p> <p>花 014 Screening and expression analyses of genes related to dormancy-associated flowering competence in <i>Chrysanthemum seticospe</i> ○Yang, Yuquin¹・住友克彦²・柴田道夫¹・久松完²・樋口洋平¹ (¹東京大院農学生命科学研究科,²農研機構野菜花き部門)</p>		<p>利 016 カキ '西条' の低濃度ドライアイス冷蔵脱渋法による脱渋および長期貯蔵条件の検討 ○大畑和也¹・三島晶太¹・山根一佳¹・奥敏明²・持田圭介¹・倉橋孝夫¹・中務明³・板村裕之⁴ (¹鳥根農技セ,²奥フルーツファーム,³鳥根大生物資源科学部,⁴鳥根大地域未来協創本部)</p>		10:00
<p>野 074 栽培地域の違いがレッドビートの形態およびベータレイン含量に及ぼす影響 ○伊藤あい¹・田口巧²・肌野宝星²・宮本菜々子¹・渡萌恵³・元木悟¹ (¹明治大農学部,²明治大院農学研究科,³(株)AOB恵共グループ)</p>	<p>花 015 Functional analyses of CYC2 genes involved in capitulum development in <i>Chrysanthemum seticospe</i> ○Wu, Yebing・有馬秀和・柴田道夫・樋口洋平 (東京大院農学生命科学研究科)</p>		<p>花き・野菜鮮度保持 久保康隆</p> <p>利 017 カラー球根の貯蔵条件が定植後の生育に及ぼす影響 ○高松梨沙¹・花畑文枝²・曾根田一希¹・吉田実花¹・馬場正¹ (¹東京農大農学部,²高松農園)</p>		10:15

時間	果樹 I L1321	果樹 II L0023	果樹 III L0022	野菜 I L0026	野菜 II L0016	野菜 III L0012
10:30	果 017 1年育成フェザー苗を用いた リンゴ 'シナノリップ' の樹 体生育および果実品質 ○山口維尚・小仁所邦彦・ 小川秀和(長野果樹試)	果 039 静岡県沼津市戸田の自生タチ バナ群落の多様性解析とその 維持機構の推定 ○清水徳朗 ¹ ・長倉建治 ^{2,3} ・ 奥田薫樹 ^{2,3} ・稲木博文 ³ ・ 奥田勇 ^{3,4} ・遠藤重由 ⁵ (¹ 農 研機構果樹茶部門, ² 戸田森 林組合, ³ 戸田タチバナの会, ⁴ 井田神社総代, ⁵ 沼津市役所)	果 061 I-MCP と冷蔵がニホンナシ '幸水' および '豊水' の鮮 度保持及びエチレン生成量に 及ぼす影響 ○印南一生・戸谷智明・安 藤利夫(千葉県農林総研セ)	育種・遺伝資源(ナス) 一色司郎 野 017 ラオスにおけるナス遺伝資源 の共同探索調査。2019年 ○横田真 ¹ ・宇佐美仁 ² ・ Sengoungkeo, Phattana ³ ・ Simeangkhoun, Mekkhala ³ ・ Sisaphaithong, Thongkhoun ³ ・ 宮武宏治 ⁴ (¹ 高知農技セ, ² 愛知農試, ³ ラオス園研セ, ⁴ 農研機構野菜花き部門)	ネギ属(育種・栽培) 松崎朝浩 野 036 キルギス共和国における葉根 菜類遺伝資源の探索と収集 ○柿崎智博 ¹ ・吉岡洋輔 ² ・ Nazugl, Zhumakadyrova ³ ・ Bermet, Imanbaeva ³ ・ Usupbaev, Adilet ⁴ (¹ 農研機 構野菜花き部門, ² 筑波大生 命環境系, ³ キルギス共和国 ジーンバンク, ⁴ キルギス国 立科学アカデミー)	野 057 葉付きミニニンジンの市場調 査および葉付きの有無が貯蔵 中の品質に及ぼす影響 ○渡辺智気 ¹ ・宮本菜々子 ¹ ・ 肌野宝星 ² ・松永邦則 ³ ・元 木悟 ¹ (¹ 明治大農学部, ² 明 治大院農学研究科, ³ バイオ ニアエコサイエンス(株))
10:45	果 018 台木と栽植密度を異にする平 棚仕立てリンゴ樹における初 期の果実収量・品質ならびに 省力性 ○伊藤大雄(弘前大農学生 命科学部)	果 040 伊豆半島に自生するタチバナ [<i>Citrus tachibana</i> (Makino) Tanaka] の化学的および遺伝 的特性 ○伊丹悠里 ¹ ・徳原高樹 ² ・ 榎藤裕史 ³ ・澤山芽衣 ³ ・中 村茂和 ⁴ ・古藤田信博 ^{1,2,3} (¹ 佐賀大院農学研究科, ² 佐 賀大院先進健康科学研究科, ³ 佐賀大農学部, ⁴ 静岡農林技 研果樹研セ)		野 018 雑種後代を用いた水ナス果実 特性の解析 ○瀬上修平 ¹ ・齊藤猛雄 ² ・ 宮武宏治 ² (¹ 大阪環農水総 研, ² 農研機構野菜花き部門)	野 037 耐暑性に優れた濃緑色葉ネギ F ₁ 系統の化学内容成分特性に ついて ○三好遊理 ¹ ・山川彩仁 ¹ ・ 藤井宏栄 ² ・西田美沙子 ² ・ 重藤祐司 ² ・日高輝雄 ² ・平 田翔 ³ ・三小田崇 ³ ・執行正 義 ¹ (¹ 山口大農学部, ² 山口 農林総研セ, ³ 中原採種場 (株))	野 058 トンネルの換気時期及び開孔 率の違いが春夏どりニンジン の抽台の発生に及ぼす影響 ○山下雅大・高野幸成・安 藤利夫(千葉農林総研セ)
11:00	リンゴ3 岩波宏 果 019 2種類の赤果肉原因遺伝子を ともに有する赤果肉リンゴに おける果実形質の表現型分散 伴野潔 ¹ ・○杉山華奈子 ¹ ・ 三野敦大 ¹ ・沢田葵 ² (¹ 信州 大農学部, ² 石川県庁)	ビワ・キウイフルーツ・ イチジク 関連哉 果 041 ビワ 'なつたより' の果皮色 と果実品質との関係 ○内野浩二・久木田等・熊 本修(鹿児島農総セ果樹・ 花き)		野 019 ナスコアコレクションにおけ る半枯病・青枯病抵抗性の評 価 ○新村芳美 ¹ ・宮武宏治 ¹ ・ 宇佐美仁 ² ・野田沙織 ² ・間 間さおり ² ・大藪哲也 ² ・番 喜宏 ² ・恒川靖弘 ² ・細美裕 子 ³ ・小笠原一真 ³ ・日置優 実 ³ ・鍋島裕和 ³ ・濱登尚徳 ⁴ ・ 宮嶋一郎 ⁴ ・岩堀英晶 ⁵ ・佐 野大樹 ⁶ ・川村宜久 ⁶ ・松永 啓 ¹ ・齊藤猛雄 ¹ (¹ 農研機構 野菜花き部門, ² 愛知農試, ³ 高知農技セ, ⁴ 新潟総研園研 セ, ⁵ 龍谷大農学部, ⁶ 岡山農 総セ)	野 038 長尺容器を利用した小ネギ栽 培方法の検討 ○大坪亮介 ¹ ・太田泰臣 ² (¹ 大分農水研指セ, ² 日本甜 菜製糖(株)総合研)	
11:15	果 020 2種類の赤果肉原因遺伝子を ともに有する赤果肉リンゴの 果肉着色と果実諸形質との関 係 ○三野敦大・南雲敬佑・杉 山華奈子・伴野潔(信州大 農学部)	果 042 マタタビ属植物 <i>Actinidia</i> <i>macrocarpa</i> の過湿土壌への 耐性とその要因 ○荻原湧雅・別野賢治・片 岡郁雄(香川大農学部)			野 039 ドローン空撮画像から算出し た植生指数によるネギの生育 量推定 ○瀧典明・中村佳与(宮城 農園研)	
11:30	果 021 タイプ2赤果肉リンゴ品種の 果肉着色に及ぼす果実発育期 の気温の影響 伴野潔 ¹ ・○大島矢真人 ¹ ・ 竹村幹太 ¹ ・小島一輝 ² (¹ 信 州大農学部, ² 岐阜農技セ)	果 043 イチジクにおける誘引角度の 違いが結果枝中の炭水化物お よび植物ホルモン含量と果実 生産に及ぼす影響 ○宗田健二 ¹ ・伊東明子 ^{2,3} (¹ 兵庫農技総セ, ² 農研機構 果樹茶部門, ³ 農研機構本部)			野 040 アイヌ民族におけるギョウ ジャニンニクの伝統的利用法 ○田丸典彦 ¹ ・木村浩子 ² ・ 諫山邦子 ³ (¹ 釧路野外教育 研究会, ² 釧路市東雲小, ³ 北 大大釧路校)	

第2日 3月22日(日) 10:30～11:45

野菜 IV L0013	花き I L1331	花き II L0031	利用 I L0035	利用 II L0033	時間
<p>野 075 画像解析によるキャベツは場の生育の可視化と省力的な診断法 ○栃原美咲¹・濱侑²・鶴崎幸³・柴戸靖志¹ (福岡農林試豊前分場,² 横浜国立大教育学部,³ 福岡農林試資源活用研究セ)</p>	<p>花 016 Silene 属植物における性表現と開花時期・花数・花寿命の連動性 ○藤田尚子¹・大谷颯汰²・牛島幸一郎^{1,2}・赤木剛士^{1,2} (福山大院環境生命科学研究所,² 岡山農学部)</p>		<p>利 018 タマネギの貯蔵温度が萌芽に及ぼす影響 ○小河拓也・木下歩・竹川昌宏 (兵庫農技総セ)</p>		10:30
<p>野 076 メッシュ農業気象データを利用したダイコンベたがけ栽培における高温による脱春化予測モデル ○千吉良敦史¹・長谷川誠¹・吉橋泰彦²・中村耕士¹ (千葉農林総研セ,² 印旛農業事務所)</p>	<p>花 017 桜開花予想に向けた‘ソメイヨシノ’の花芽および蕾の経時的トランスクリプトーム解析 ○白澤健太¹・江角智也²・板井章浩³・山本英司¹・磯部祥子¹ (かずさ DNA 研,² 島根大,³ 京都府大)</p>		<p>利 019 レタスの生育湿度と光質が鮮度保持に与える影響 ○齋藤洋太郎¹・原佑介¹・永田雅靖²・浅井幸²・中村宣貴²・加藤公彦³・山田クリス孝介³・岩城徹雄³・和田智之^{1,3} (理研光子工学研セ,² 農研機構食品部門,³ (一財) AOI 機構)</p>		10:45
<p>アブラナ科(栄養生理) 河崎靖</p> <p>野 077 チンゲンサイ施設栽培において混合堆肥複合肥料施用が生育と土壌化学性に及ぼす効果 ○中村明弘¹・渥美和彦²・福島務¹ (静岡農技研,² 静岡農技研茶研セ)</p>			<p>利 020 海外輸出向けサツマイモ腐敗抑制技術の開発(第2報) ○荒木田尚広¹・島田峻^{1,2}・氏家勇佑^{2,3}・吉田喜一³・田中研一⁴・西宮智美¹・渡邊健⁵ (茨城農総セ農研,² (株)アライドコーポレーション,³ (株)鹿吉,⁴ 茨城県産地振興課,⁵ 東京大院農学生命科学研究科)</p>		11:00
<p>野 078 陰イオン吸着資材の土壌混和が野菜類の生育と養分吸収に及ぼす影響 ○伊藤政憲¹・西澤隆¹・山崎紀子² (山形大農学部,² 山形庄内総合支庁農業技術普及課産地研)</p>					11:15
					11:30